

カブドットコム証券株式会社
 (コード番号：8703 東証1部)
 代表執行役社長 齋藤 正勝

2009年11月27日

私設市場 (kabu.comPTS) の「呼値の刻み」を縮小
 ～ 取引所外電子取引市場機能の高度化と小口取引に対応し、これまでの最大10分の1で取引可能 ～

English

カブドットコム証券株式会社は、2009年11月30日から、取引所外電子取引市場機能の高度化と小口取引に対応したサービスの拡充として、当社の私設市場 (kabu.comPTS) の呼値の刻みを縮小し、これまでの最大10分の1とします。

●私設市場独自の呼値の刻みをさらに縮小

2009年11月30日より、私設市場 (kabu.comPTS) の呼値の刻み（呼値幅）を下表のように変更します。一部の株価水準にて、これまでより細かな価格指定ができます。

kabu.com PTS				(参考) 金融商品取引所		
株価	新呼値幅 (11/30～)	株価	現行	株価	現行	新呼値幅 予定 (2010/1/4～)
5,000円以下	0.1円	30,000円以下	1円	2,000円以下	1円	1円
				3,000円以下	5円	1円
				5,000円以下	10円	5円
100,000円以下	1円	300,000円以下	10円	30,000円以下	10円	10円
				50,000円以下	50円	50円
				300,000円以下	100円	100円
100,000円超	10円	3,000,000円以下	100円	500,000円以下	1,000円	500円
				3,000,000円以下	1,000円	1,000円

※株価3,000,000円超について、現行のPTSと金融商品取引所の呼値幅は、表記を省略。

※株価水準が5,000円以下となる株式等に対して小数点以下の呼値の刻みを適用しますが、発行会社が定める1単元の株式の数が10株（口）未満となる銘柄は、小数点以下を含む約定代金の発生を避けるために、銘柄選定除外または売買停止します。

2010年1月4日からの「arrowhead（東証次期システム）」稼働にあわせて、上表のとおり金融商品取引所でも一部の呼値の刻みが縮小される予定です。電子取引インフラの高度化とともに、値段指定もこれまで以上に細かく指定できるなど、投資家の利便性向上のために、取引ルールの整備も進められています。

●今回の変更で呼値の刻みが縮小される主な銘柄

5,000円以下	花王(4452)、武田(4502)、新日鉄(5401)、コマツ(6301)、ソニー(6758)、日産自(7201)、トヨタ(7203)、キヤノン(7751)、三菱
----------	---

	UFJ(8306)、NTT(9432)他約1,700
30,000円超 100,000円以下	上証50連/ETF(1309)、ゲオ(2681)、ビックカメラ(3048)、JCOM(4817)、KABU.COM(8703)、NTT都市(8933)、スカパーJ(9412)他約70
300,000円超	国際帝石(1605)、ミクシィ(2121)、DENA(2432)、JR西日本(9021)、JR東海(9022)、KDDI(9433)他約30

●呼値の刻みの縮小を利用した活用例

下図は、ある銘柄の複板（取引所とkabu.comPTSのそれぞれの気配を一枚の画面でご覧いただける当社のお客さま向けの情報ツール）です。この株式を10株売りたい場合、最良気配90,100円で発注すると、この値段には、既に4,100株があるため、売りたい10株は時間優先の原則から4,100株の次の順番になります（1）。これでは約定までに時間がかかるため、値下げして発注することで、価格優先の原則から、売り側の最良気配とすることが出来ます。取引所では呼値幅（1ティック）が100円のため10株で1,000円値下げすることになりますが（2）、kabu.comPTSでは、1ティックが1円のため、10円の値下げにて注文を先頭に出すことができます（3）。

売		気配値	買	
PTS	取引所		取引所	PTS
	1,600	90,500		
	300	90,400		
	2,600	90,300		
10	300	90,200		
80	4,100	90,100		
		89,900	1,100	20
		89,800	600	10
		89,700	100	
		89,600	100	
		89,500	100	

売		気配値	買	
PTS	取引所		取引所	PTS
	1,600	90,500		
	300	90,400		
	2,600	90,300		
10	300	90,200		
80	4,100	90,100		
		90,099		
		90,000		
		89,900	1,100	20
		89,800	600	10
		89,700	100	
		89,600	100	
		89,500	100	

●私設市場（PTS）での約定状況と、個人投資家向け自動売買機能の拡充

当社の私設市場（kabu.comPTS）は、2008年の1月と7月にこれまで2回実施した呼値の刻みの縮小の他、取引時間の昼間への拡大などの施策を行い、参加証券も順次拡大し（11月現在参加証券は当社を含め9社）、SOR（スマートオーダールーティング）機能や優先市場の値段を参考にしたアルゴリズム取引などを駆使した注文も増加傾向にあります。特に、呼値の刻みの縮小を活用した注文は順調に増加してきており、約定値段が取引所の呼値幅の間の値段（以下、仲値）の約定が漸増しています。下表は、2009年10月度のTOPIX Core30、TOPIX100、日経225のそれぞれに属する代表銘柄についての約定の実績ですが、仲値の株価での約定（出来高）が約8%～約17%と高水準になっています。

また、私設市場（PTS）の高度化・小口化とともに、取引所と少しの価格差がある仲値もリアルタイムで表示され、市場全体の株価動向に合わせた注文が

市場: 東京
○大
○名
☒ PTS

○なし

売
買

元		A	
PTS	東1	気配値	東1
	17200	4670	
	15200	4660	
	37000	4650	
1000	19300	4640	
	10500	4630	
500		4629	
		4622	1200
		4621	400
		4620	8000
		4610	21100
		4600	21900
		4590	14900
		4580	17100

© 2009 Thomson Reuters

	出来高計	仲値での出来高	仲値の約定の割合
TOPIX Core30銘柄	12,921,526	2,145,778	約17%
TOPIX100銘柄	26,451,369	3,267,640	約12%
日経225銘柄	45,886,407	3,529,600	約8%